

【別紙】

第54回広島県居合道段別選手権大会実施要項

1 目的

広島県剣道連盟居合道の普及と発展に期することと、古流を伝承すると同時に日頃修練した成果を競い体得した技倆と気迫を成長させることを目的に実施する。

2 日時

令和5年4月29日（土・祝） 9：00～（開館）  
9：30～（受付）  
10：00～（開会）

3 場所

広島県広島市佐伯区湯来町白砂1215-1 TEL0829-40-5100  
「湯来体育館・中体育館」

4 出場資格

- (1) （一財）広島県剣道連盟会員で、令和5年度会費を納入した者。  
なお、段外でも中学生以上の者は必ず入会手続きを行い、令和5年度会費を納入すること。（ただし、一級位取得者以外の小学生は除く）
- (2) 男子・女子及び年齢の制限はしない。

5 試合要領

- (1) 試合および審判  
（公財）全日本剣道連盟居合道試合・審判規則及び同細則並びに本大会試合要領により実施する。
- (2) 試合種別および方法  
段外から七段までの8種別とし、トーナメント方式で試合を行い、各部毎に優勝・2位・3位を決める。  
なお、五段・六段・七段の優秀者は、第58回全日本居合道大会（令和5年10月21日（土）東京都）に広島県代表選手候補として強化訓練を行い決定の後、派遣する。
- (3) 技の本数および時間  
技の本数は5本で試合時間は6分以内とし、主審の開始の宣告から、正面の礼を終了し携刀姿勢までとする。なお、時間を超過した者は負けとする。

ア 段外から三段までは、全剣連制定居合5本とする。

イ 四段以上は、古流2本と全剣連制定居合の指定技3本とする。

ウ 全剣連制定居合の指定技については、大会当日審判長から指示することとし、準決勝戦以上については、指定技を変えることもある。

(4) 試合者の服装

試合者は、剣道着（居合道着）・袴を着用し剣道着（居合道着）の左胸に名札を必ずつけること。着用のない場合は、失格とし出場できない。なお、黒（紺）の剣道着（居合道着）に黒地に白字とし、白の剣道着（居合道着）には白地に黒字とする。

6 注意事項

(1) 審判員の服装は、剣道着（居合道着）・袴を着用する。審判員は審判講習会受講者の中から別途委嘱する。

(2) 安全管理については、各自が十分留意し、特に目釘の点検は必ず行うこと。

(3) 試合中負傷した場合、ただちに「タイム」を要請し、審判員にその旨を告げる。

なお、その場の応急対応（病院等手配）は行うが、以後の治療は自己負担とする。

※ 広剣連加入の傷害保険で対応する。

(4) 真剣を持参される方は、「登録許可証」を携帯してください。

7 表彰

各部の優勝者には、優勝杯及び賞状を、第2・3位には賞状を授与する。

8 参加料

1,500円（傷害保険料を含む）

9 申込方法

(1) 別添1、「第54回広島県居合道段別選手権大会申込書」に参加料を添え、各地区剣連取りまとめの上、下記期限までに申し込みして下さい。

演武に出場される方も、別添1「演武申込書」により同様にお申し込みください。

(2) 申し込み締め切り

令和5年 月 日（ ） 地区剣道連盟締切

令和5年 4月17日（月） 広剣連締切（必着）

10 その他

別添2、「前回（53回大会）優勝者」は大会当日必ず優勝杯を持参してください。

以上

別添1

第54回広島県居合道段別選手権大会申込書

地区剣道連盟

番号	段位称号	フリガナ名 氏	生年月日	年齢	住所	参加料 ¥1,500
1					〒	
2					〒	
3					〒	
4					〒	
5					〒	
6					〒	
7					〒	
8					〒	
9					〒	
10					〒	

第54回広島県居合道段別選手権大会演武申込書

番号	段位称号	フリガナ名 氏	生年月日	年齢	住所	参加料 ¥1,500
1					〒	
2					〒	
3					〒	
4					〒	
5					〒	

## 別添 2

## 「第53回広島県居合道段別選手権大会優勝者」一覧

区 分	所属剣連	氏 名	備考
段外の部	広島市	川端 賢治	
初段の部	東広島	東垣 凧海	
2段の部	広島市	サラ・ニーマン	
3段の部	広島市	尾崎 拓馬	
4段の部	広島市	青森 利雄	
5段の部	広島市	林 憲悟	
6段の部	広島市	戒能 浩幸	
7段の部	広島市	宮脇 誠吾	
優秀選手賞	東広島	黒木 拓也	